

子ども記者募集

子ども平和新聞を作ろう

かつて埼玉県にも戦火は広がり、たくさんの方が亡くなり傷つきました。戦争が終わって81年となる現在でも、わたしたちの隣にその跡は残っています。未来を作るみなさんが、調べ、取材し、記事にすることで、平和について学びましょう。

夏休みの自由研究にも!

- 平和について深く学べます
- 新聞制作を実際に体験できます
- 当日の様子を埼玉新聞等に掲載!

自分たちで取材して、記事を書き、新聞作り!

参加費無料

開催日時 **7.28** 火
2026. 9:30～17:00

会場

エムスクエア(武蔵野銀行本店ビル2階)
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-8
大宮駅西口よりペDESTリアンデッキ徒歩5分



当日のスケジュール

- 9:50 **新聞作り学習会**
埼玉新聞社の記者から新聞作りを学びます
- 11:00 **児童文学作家 指田和さんによる講演会**
「絵本が伝える平和～『ヒロシマ 消えたかぞく』のあしあと～」
- 11:30 **大宮周辺の戦跡紹介**
平和くらぶ連絡会の方の解説で戦跡を紹介します
- 12:00 **昼食(参加者交流)**
- 12:45 **被ばく体験の講演とインタビュー**
埼玉県原爆被害者協議会(しらさぎ会)の方から被ばく体験についてお話をうかがいインタビューします
- 13:30 **平和新聞作り※グループで制作**
伝えたいことを記事にして新聞を作ります
数々の新聞コンクールで最優秀賞を受賞した
県立松山高校新聞部生徒と
埼玉新聞社の記者がアドバイスします
- 16:00 **ふりかえり・講評**
この日、感じたことをみなさんと発表しあい、
新聞記者の講評をいただきます

- 募 集 小学5年生～中学生対象 30人程度(要申し込み・選考)
- 持 ち 物 筆記用具・30cm定規・昼食・水筒
- 申込期間 6月22日(月)～7月12日(日) ※結果は7月17日(金)に全員に連絡します

お申し込みはこちら>>>

Googleフォーム
<https://forms.gle/NW3959FzCAT5bz9Z8>



共催:生活協同組合コープみらい・さいたま市
協力:埼玉新聞社・
埼玉県原爆被害者協議会(しらさぎ会)・
武蔵野銀行・平和くらぶ連絡会・
埼玉県立松山高等学校